

賃貸住宅 空室対策 オーナー セミナー

2023.9.2

築古の木造アパートや賃貸マンションの再生手法や改修ノウハウを紹介します！物件オーナーにも簡単にできるちょっとした改修や耐震補強を含めた本格的な改修まで、様々な角度から賃貸住宅の空室対策について具体的な事例と共に解説します。また、空室対策がいかに関税対策にもなるのかということも紹介します。さらに川崎市から、高齢者などの入居を受け入れる際にご活用いただける、居住支援に関する制度やサービスについてお伝えします。空き家・空室、相続対策、資産運用に悩んでいる方はぜひご参加ください。

- 古いアパートの空室対策は相続対策にもなる！？低コストで実現できるリフォームで空室対策をしよう！
- 民間賃貸住宅のオーナーがやることのできる、入居者の高齢化への対応策とは？

講師



(株) 財産ドック/
第一ハウジング (株)
代表取締役 加藤 豊



CHAR 代表理事
明治大学 専任講師
連 勇太郎

定員

各 50 名

会場・オンライン開催併用

参加費

無料

無料相談 (会場のみ)

先着 2 名

※お申込みいただいた方は、直接会場へお越しください。定員を超えた場合はご連絡させていただきます。

主催：川崎市居住支援協議会（川崎市）

共催：公益財団法人 日本賃貸住宅管理協会 神奈川県支部


Colors, Future!
いるいるって、未来。
川崎市


日管協

講師



加藤 豊 (かとう・ゆたか)

(株) 財産ドック / 第一ハウジング (株)

代表取締役

地方銀行勤務後、1983年、川崎市幸区に不動産会社「第一ハウジング(株)」創業。以来35年以上、地元密着で賃貸仲介・管理を行う中で、川崎市が実施する居住支援への協力や介護事業者との連携等により、高齢者等の入居支援について数多くの実績とノウハウを有する。さらに1993年、弁護士、税理士、司法書士等と不動産を中心としたコンサルティング会社「(株) 財産ドック」を設立し、理念の一つでもある『あるものを活かす』コンサルティングを実践。「税理士が知らない～不動産オーナーの相続対策～」(クロスメディア・パブリッシング / 2020年) を出版。

[公職等] 川崎市居住支援協議会幹事長 (H28.6~)、川崎市住宅政策審議会委員 (H21.2~H31.4)、(公財) 日本賃貸住宅管理協会 本部理事・神奈川県支部副支部長

連 勇太郎 (むらじ・ゆうたろう)

NPO 法人 CHAr 代表理事

明治大学理工学部建築学科 専任講師

空き家や老朽化した木造アパートの再生を手がける NPO 法人モクチン企画の代表理事。モクチンレシピというアパート改修のノウハウをウェブで公開し、地域密着型の不動産会社と連携し、空き家改修を実践している。NPO での活動の傍ら、慶應義塾大学大学院特任助教、横浜国立大学大学院、法政大学大学院などで非常勤講師を務める。主な著書「モクチンメソッドー都市を変える木質アパート改修戦略 (学芸出版社)」



日時・場所

令和5年9月2日(土)

14:00~16:00(開場・受付 13:40~)

会場・オンライン開催併用

ミュージア川崎シンフォニーホール
4階 研修室1・2・3
川崎市幸区大宮町1310番地



申し込み

右記の申込専用フォームよりお申込みください(QRコード又はURL)。

受付期間
8月15日(火) - 9月1日(金) 12時

問い合わせ

川崎市住宅整備推進課
(川崎市居住支援協議会事務局)

受付時間 8:30~17:00 ※土日祝日を除く

TEL : 044-200-2997

FAX : 044-200-3970

MAIL : 50zyusei@city.kawasaki.jp



<https://logoform.jp/form/FUQz/291380>